



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 ウシオ電機株式会社  
コード番号 6925 URL <http://www.ushio.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 菅田 史朗  
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 神山 和久

TEL 03-3242-1811

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	35,980	1.1	1,908	△30.2	1,181	△68.8	503	△85.3
24年3月期第1四半期	35,596	4.4	2,734	△31.0	3,786	1.5	3,429	27.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △4,318百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 2,810百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.84	—
24年3月期第1四半期	25.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	210,553	72.1	154,817	72.1		
24年3月期	224,412	70.8	162,048	70.8		

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 151,786百万円 24年3月期 158,865百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	22.00	22.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,000	6.5	4,500	△30.8	5,500	△19.7	4,000	△12.4	30.50
通期	165,000	9.9	12,000	12.2	14,500	10.6	10,000	14.3	76.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	139,628,721 株	24年3月期	139,628,721 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	8,499,380 株	24年3月期	8,499,147 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	131,129,456 株	24年3月期1Q	133,541,924 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかな回復を続けているものの、欧州の債務問題等により減速感が広がりました。また、国内経済は、復興需要等を背景に緩やかに回復しましたが、世界経済の減速に加え、円高や電力問題など不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループといたしましては、引き続き、将来に向けた新技術・新製品の研究開発に積極的な投資を行なう一方、生産性の向上や製造コストの低減、経費の圧縮、海外展開強化に向けた生産・販売体制の整備・拡充、適地生産の促進等、全グループを挙げて業績の向上に注力してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高で前年同期比1.1%増の359億8千万円、営業利益で前年同期比30.2%減の19億8百万円、経常利益で前年同期比68.8%減の11億8千1百万円、四半期純利益で前年同期比85.3%減の5億3百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (光源事業)

光源事業におきましては、デジタルシネマプロジェクタの普及に伴い、シネマプロジェクタ用クセノンランプの販売は堅調に推移いたしました。一方、露光用UVランプは、液晶・半導体関連メーカーの設備稼働率は緩やかな回復傾向が見られるものの弱含みであり、リプレイス需要も低調に推移いたしました。また、ハロゲンランプは、OA関連を中心に前年同期を上回る販売がありました。なお、各種ランプの長寿命化、高輝度、高効率化等、製品開発を推進するとともに固体光源(LED・LD)製品の研究開発も積極的に進めました。

その結果、売上高は前年同期比2.5%減の132億1千2百万円、セグメント利益は前年同期比25.8%減の14億8千1百万円を計上いたしました。

#### (装置事業)

装置事業におきましては、映像装置分野では、先進国におけるデジタルシネマプロジェクタの普及が進んだこともあり、その販売台数は減少いたしました。一方、ノンシネマ分野の需要は各地域で堅調に推移いたしました。光学装置分野では、スマートフォンやタブレット端末の市場は好調に推移いたしました。液晶テレビやパソコンの需要は依然として低迷しており、設備投資を抑制あるいは延期する動きが続き、液晶・半導体、LED関連、その他電子部品関連の装置販売は前年同期を上回ったものの、低調に推移いたしました。また、今後の業績向上につながる新技術・新製品の研究開発投資を積極的に進めました。

その結果、売上高は前年同期比2.2%増の219億2千3百万円、セグメント利益は前年同期比44.1%減の3億7千1百万円を計上いたしました。

#### (その他事業)

その他事業の産業機械関連製品におきましては、包装機械市場及び射出成型市場の設備投資需要が好調に推移いたしました。

その結果、売上高は前年同期比34.1%増の9億5千1百万円を計上し、セグメント利益は前年同期比25.7%増の2千6百万円を計上いたしました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、2,105億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ138億5千8百万円減少いたしました。主な減少要因は、商量減少による「受取手形及び売掛金」及び「商品及び製品」の減少、株式市況の低迷による「投資有価証券」の減少であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、557億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ66億2千8百万円減少いたしました。主な減少要因は、商量減少による「支払手形及び買掛金」の減少、賞与の支払いによる「賞与引当金」の減少、株式市況が低迷したことによる「投資有価証券」の含み益の税金部分であります「繰延税金負債」の減少であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,548億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ72億3千万円減少いたしました。主な減少要因は、保有投資有価証券の含み益の減少による「その他有価証券評価差額金」の減少、円高による「為替換算調整勘定」の減少、配当金の支払いによる「利益剰余金」の減少であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月9日に公表いたしました業績予想から変更はございません。なお、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があり得ることをご承知おきください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,692	41,687
受取手形及び売掛金	37,582	33,594
有価証券	12,043	9,931
商品及び製品	22,207	19,333
仕掛品	8,314	8,694
原材料及び貯蔵品	9,918	8,558
繰延税金資産	5,065	4,960
その他	6,819	7,783
貸倒引当金	△523	△460
流動資産合計	143,120	134,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,968	34,676
減価償却累計額	△18,187	△18,183
建物及び構築物(純額)	16,780	16,493
機械装置及び運搬具	23,450	23,282
減価償却累計額	△18,646	△18,751
機械装置及び運搬具(純額)	4,803	4,530
土地	8,885	8,786
建設仮勘定	941	1,031
その他	23,152	20,278
減価償却累計額	△16,736	△15,024
その他(純額)	6,415	5,253
有形固定資産合計	37,827	36,096
無形固定資産	3,900	3,705
投資その他の資産		
投資有価証券	36,905	33,742
長期貸付金	23	20
繰延税金資産	541	592
その他	2,220	2,439
貸倒引当金	△126	△126
投資その他の資産合計	39,564	36,669
固定資産合計	81,292	76,470
資産合計	224,412	210,553

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,477	17,531
短期借入金	4,383	3,870
1年内返済予定の長期借入金	1,042	897
未払法人税等	3,049	1,629
繰延税金負債	150	67
賞与引当金	2,662	1,414
製品保証引当金	1,897	1,836
受注損失引当金	—	56
その他	8,971	9,917
流動負債合計	40,634	37,221
固定負債		
長期借入金	7,439	7,205
繰延税金負債	5,954	4,195
退職給付引当金	1,764	1,935
役員退職慰労引当金	379	361
資産除去債務	206	207
その他	5,984	4,608
固定負債合計	21,729	18,514
負債合計	62,364	55,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,556	19,556
資本剰余金	28,371	28,371
利益剰余金	122,642	120,261
自己株式	△12,228	△12,228
株主資本合計	158,341	155,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,628	10,018
為替換算調整勘定	△12,103	△14,191
その他の包括利益累計額合計	524	△4,173
少数株主持分	3,183	3,031
純資産合計	162,048	154,817
負債純資産合計	224,412	210,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	35,596	35,980
売上原価	23,853	24,222
売上総利益	11,743	11,758
販売費及び一般管理費	9,008	9,849
営業利益	2,734	1,908
営業外収益		
受取利息	66	75
受取配当金	349	346
売買目的有価証券運用益	9	—
持分法による投資利益	54	1
投資有価証券売却益	728	6
その他	125	82
営業外収益合計	1,334	512
営業外費用		
支払利息	59	52
為替差損	157	870
売買目的有価証券運用損	—	179
その他	66	136
営業外費用合計	283	1,239
経常利益	3,786	1,181
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	2,972	—
特別利益合計	2,972	1
特別損失		
固定資産除却損	20	1
減損損失	437	—
投資有価証券評価損	83	121
事業整理損	314	—
特別損失合計	855	122
税金等調整前四半期純利益	5,903	1,060
法人税、住民税及び事業税	2,840	1,067
法人税等調整額	△425	△454
法人税等合計	2,414	612
少数株主損益調整前四半期純利益	3,488	447
少数株主利益又は少数株主損失(△)	59	△56
四半期純利益	3,429	503



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,488	447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	251	△2,610
為替換算調整勘定	△941	△2,155
持分法適用会社に対する持分相当額	12	—
その他の包括利益合計	△678	△4,766
四半期包括利益	2,810	△4,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,754	△4,193
少数株主に係る四半期包括利益	55	△124

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等  
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	光源事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,501	21,420	34,921	675	35,596	—	35,596
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	36	80	34	114	△114	—
計	13,545	21,456	35,002	709	35,711	△114	35,596
セグメント利益	1,997	665	2,663	21	2,684	50	2,734

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械及びその他事業等を含んでおります。  
2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	光源事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,128	21,904	35,033	947	35,980	—	35,980
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83	19	103	3	106	△106	—
計	13,212	21,923	35,136	951	36,087	△106	35,980
セグメント利益	1,481	371	1,853	26	1,879	28	1,908

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械及びその他事業等を含んでおります。  
2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。